

キラ☆サポ研修

防災編

～防災に男女共同参画の 視点を取り入れよう～

災害時は、女性や子ども、高齢者等のニーズが十分に配慮されず、適切な支援を受けられないといった問題が起こりがちです。

防災を考える上で男女共同参画の視点を盛り込むことが重要になります。
みなさんがキラ☆サポとして、地元でどんな災害対応の啓発ができるのか。

今回の研修で学び、考え、体験してみませんか！

<浜田会場>

令和3年 **9月6日** (月)

島根県浜田合同庁舎 5 F 中会議室 (浜田市片庭町 254)



<松江会場>

令和3年 **9月10日** (金)

松江市市民活動センター 5 F 交流ホール (松江市白潟本町 43)

<時間 (両会場)> ※受講方法によって開始時間が異なります

●プログラム①、②ともに会場で受講する場合

12:30～16:00

●プログラム①は事前オンライン受講、プログラム②は会場で受講する場合

14:00～16:00

プログラム①、②については裏面をご覧ください

プログラム① 講義 (事前オンライン受講 or 会場受講 12:30~13:50 80分)

なぜ、男女共同参画の視点が、防災に必要・大切なのか

防災と男女共同参画について、各地で講演をされている先生の講義で、なぜ、男女共同参画の視点が、防災に必要・大切なのか考えます。



※事前撮影した講義動画を配信・視聴します

あいかわやすこ

講師：相川康子さん 特定非営利活動法人 NPO 政策研究所専務理事

「災害と男女共同参画」のテーマで、全国 250 箇所以上で講演、研修を行っており、2012 年度は復興庁男女共同参画班上席政策調査官を歴任。滋賀県、大阪市、摂津市の地域防災会議委員を務める。防災士。

プログラム② 体験型ワーク&動画視聴その2 (会場のみ 14:00~16:00)

地元でできる男女共同参画の視点を盛り込んだ 防災のワークを体験しよう！

(1) 基礎研修のアンケートで希望が多かった避難所運営ゲーム HUG^注を体験。

プログラム①の講義や新型コロナウイルス感染症を踏まえながら、男女共同参画の視点を持った避難所の運営について考え、地域で同様のワークが行われる際にキラ☆サポとして適切なアドバイス等ができることをめざします！

※プログラム①を受講した上で参加してください



注：避難所運営ゲーム HUG

避難者の年齢や性別、それぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所に見たてた平面図にどれだけ適切に配置できるか、また避難所で起こる様々な出来事に対応していくかを模擬体験する静岡県が開発した図上訓練ゲーム。

(2) ワーク終了後、最新の防災のトレンドについて、相川先生の補足解説動画を視聴し、理解を深めます。

その他

- プログラム①のオンライン受講の動画配信は YouTube の限定公開機能を用います。8/24 以降、申込があった方へ順次動画へのリンクを送付します。
- 新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください。プログラム②では、1人ずつフェイスシールドを用意します。
- 次回のアクティブサポーター養成研修では、今回同様「防災」をテーマに、より防災分野における男女共同参画の学びの場での活躍や、地域での会議等で発信できるよう、実践的な内容を予定しています。告知までしばらくおまちください。

主催：島根県 公益財団法人しまね女性センター 共催：松江市 (松江会場)